

ウェブでニュースはいかがですか？



ニュースイッチ
NEWSWITCH

<http://newswitch.jp/>

■ ニュースイッチとは？

日刊工業新聞社のニュースをはじめとするコンテンツを、もっと新鮮に、親しみやすくお届けするサイトです。少し硬い、難しいニュースをわかりやすく、または詳しく。話題のニュースから、小さいけれどちょっと面白いニュースを幅広い読者へ。そしてニュースを起点に、コミュニティーを少しずつ作っていかれたらと考えています。

■ 独自のテーマ

ニュースイッチ編集部が独自に企画・取材した特集記事をはじめ、新聞とは一味違う切り口でニュースをお伝えます。

■ 記者が記事選定・コメントをプラス

日刊工業新聞の記者がテーマごとに気になる記事を紹介、コメント。記事や取材背景を解説します。

 日刊工業新聞社

順不同

知の創造と進化で未来を開く

大学

東洋大学

東洋大学の朝霞キャンパスは「生命と食」の研究拠点として、極限環境微生物の基礎・応用研究や、気候変動に伴う植物の多様性損失や生態系変化など、独自性の高い研究に取り組んでいる。

10月1日からは、「朝霞研究機器共同利用センター」の学外共同利用を開始した。同センターは「生体情報部門」「エンジニアリング部門」「形態解析部門」「機器分析部門」の4分野で、幅広いターゲットに対応できる超音波診断装置や走査型電子顕微鏡などの各種分析機器と、機器に精通する研究技術員を配置している。

今後、学内外の研究者・研究機関・企業などとの連携による新たな知の創出と社会課題の解決を目指す。

関東学院大学

表面工学分野では若い技術者の育成が課題となっており、関東学院大学材料・表面工学研究所では2016年からリカレント教育として文部科学省認定の「職業実践力育成プログラム」を社会人や企業の技術者を対象に実施している。

また23年から理工学部「表面工学コース」を開設し、技術継承と次世代技術者育成に力を入れている。

産学連携は委託研究や共同研究の形で実施されるのが一般的だが、同研究所では保有特許技術を一企業が独占するのではなく、契約企業が優先的に使える体制を構築する。

技術供与費は研究費として還元するとともに一部は表面工学を志す学生の奨学金として活用している。

東京電機大学

東京電機大学は建学の精神として「実学尊重」、教育・研究の理念に「技術は人なり」を掲げ、200以上の研究室を擁する理工系総合大学である。産学官連携を担当する研究推進社会連携センターでは、産学公金連携を通じて、企業との技術連携を促進している。同センターには経験豊かなコーディネーターがおり、「まずは気軽に技術相談を」と呼びかけている。

2024年度は東京都「大学発スタートアップ創出支援事業」に採択され、研究成果の社会実装を推進している。また足立区と連携した技術勉強会、生体医学(ME)講座、OB・OGで組織されている経営同友会特別講演会など、広く公開講座も展開している。

東京工科大学

東京工科大学は10月、米エヌビディアのインフラとソフトウェアを搭載した最新のAIスーパーコンピュータ「青嵐」を八王子キャンパスに設置した。青嵐は国内私立大学でも最速クラスのAI計算基盤を備える。この導入を機にAI教育と研究体制を一層強化し、学びの環境を整備していく。

また地元の八王子市と「東京工科大学と八王子市とのAI/DX技術を活用した連携に関する協定」を締結。地域の人手不足や高齢化などの課題解決に加え、AI人材の育成や地域産業の振興を目指し連携を進めていく。東京工大ではこれらの取り組みを通じて、教育・研究・地域貢献を一体的に推進する包括的な体制の構築を目指している。